

## 青春～アオハル～

天童高等学校  
1年次通信第1号  
令和4年4月8日

### 「新たな門出にあたり、贈る言葉…」

ご入学おめでとうございます。

本校は、「進取、自律、融和」を教育目標に活動を展開する総合学科の高校です。

みなさんは、これまでの義務教育である中学校生活の中で、自身の心と体の成長と向き合いながら様々な活動に取り組んできました。

そして、例年にない今年の厳しい冬に実施された選抜試験を乗り越え、今日の良き日、100年の歴史と伝統を持つ本校の学び舎の門をくぐることになったのです。

これから始まる高校生活に対し、大きな期待と共に不安も抱えているのではないかと思います。そこで本日、新たな門出にあたり、二つの言葉を贈ります。

#### ① 「継続は力なり」

高校時代、人は大きく変化し成長していきます。本校では、特に1年から2年に進級する際、自身の将来を見据えて授業科目を選択する機会に恵まれます。この仕組みは、本校の最大の特色と言えます。

しかしながら、自分が思うような結果が出ないことから挫折感を味わうこともあるかと思われれます。それでも決してなすべきことを投げ出さず、辛抱強くひたすら継続して取り組むことが大切です。継続することこそ成長する力の要です。

#### ② 「逆境は生きる力の源」

学習のつまずきや人間関係で苦渋を味わうなどの逆風に遭ってもその苦難を避けないことです。「生きる力」は逆風、艱難辛苦に立ち向かうところに必ず生まれます。逆境に立ち向かい、真の力を身につけて下さい。

高校時代は、人格が形成していく非常に大切な時期であり、「青春そのもの」と言えます。

常に笑顔、自分自身への希望、そして周囲への感謝の気持ちを忘れずに高校生活を送ることで、長い人生の礎を本校の3年間の中で培うことを強く願っています。



応援します あなたの未来